
みやざき成長戦略会議

株式会社ドーガン・ベータ
ファンドマネージャー 津野 省吾

DOGAN 



株式会社ドーガン・ベータ
ファンドマネージャー

津野 省吾 (つの しょうご)

1982年(昭和57年)生
宮崎県宮崎市出身

信州大学経済学部卒業後、2005年4月に宮崎太陽銀行に入行。6年間の支店業務(都城・鹿児島)を経て、2011年4月に同行関連会社である宮崎太陽キャピタルに出向し、ベンチャーキャピタル業務に7年間従事(最初の3年は回収業務)。その間ベンチャーファンド3本総額12億円の運営を行い、宮崎・福岡・鹿児島ベンチャー企業15社に投資、アラタナのM&A、WASHハウスのIPOを経験。VCやスタートアップカルチャーに魅力とやりがいを感じ、キャピタリストとしての人生を歩むことを決意。2018年4月に株式会社ドーガン・ベータに参画。

担当先:

AGRIST(新富町)、テラスマイル(宮崎市)、ひむかAMファーマ(宮崎市)、ベジオベジコ(綾町)、※HYUGA PRIMARY CARE(福岡県)、AMI(鹿児島県)、Forema(広島県)、ダンドリワーク(滋賀県)、NineEdge(東京都)

※HYUGA PRIMARY CAREは2021年12月東証マザーズ(現東証グロース市場)へIPO

会社概要:

私達は、九州にこだわったスタートアップ支援を行う会社です

- ❑ 会社商号 株式会社ドーガン・ベータ
- ❑ 所在地 福岡市中央区大名2-4-22 新日本ビル
- ❑ 設立 2017年1月
- ❑ 資本金 1,500万円
- ❑ 株主 林龍平(65.2%) 渡辺麗斗(20.0%) 株式会社ドーガン(14.8%)
- ❑ 事業内容
 - ① ベンチャーファンド「九州アントレプレナークラブファンド」(その後継ファンドを含む)の運営
 - ② 本社所在地にて運営するインキュベーション施設「アントレプレナークラブ”OnRAMP”(オンランプ)」の運営
 - ③ その他、起業家・ベンチャー企業支援事業

<社名に込めた想い>

投資用語で、ベータ(β 値)は、投資におけるリターンの源泉となる不確実性(リスク)を表します。また、システム開発の領域では、「 β 版」という言い方でサービスが開発中であることを表現します。

未成熟であるからこそ無限のチャンスがあり、リスクを取るからこそ成長がある。私たちは、九州地域において、成長性・社会性・収益性のあらゆる面において価値あるベンチャー投資を行うべく、九州特有の語感をもった相手を思いやる言葉(どげんですか?どがんですか?)と「ベータ」を組み合わせ、社名とさせていただきました。

付加価値の高い「新産業」の創出を通じて、地方を豊かにする

Why we do

雇用の多様性が無いために、優秀でイノベーション気質ある人材が定着せず、そのため新しい高付加価値産業が育たない、この悪循環が地域経済の現状ではないかと考えています。これを解決するための手段として、イノベティブな企業を多数生み出す必要があると考えています。そのために、私たちはそれを志す起業家に常に寄り添い、地元ベンチャー企業に対しリスクマネーを絶え間なく供給できる存在でありたいと思っています。

一方、全国を見渡してみても、地方に本拠を置く独立系ベンチャーキャピタルの存在はごくわずかで、客観的に見ても地方でベンチャー企業を起こすことに圧倒的なメリットがあるわけでもありません。しかし、メリットが無い一方で、地方での起業に目立ったデメリットはあるでしょうか。交通インフラの充実やインターネットの高速化により、地理的なデメリットはゼロに近づいていると思います。むしろ、通勤や休日の過ごし方など、生活環境面では首都圏に勝るとも劣らぬものがあります。デメリットを挙げるとしたら、日頃から顔を合わせられるリスクマネーの出し手や、親身に経営相談に乗ってくれる外部パートナーが存在しないということに尽きるのではないのでしょうか。だからこそ、それらを私たちが担うのです。ベンチャーキャピタルは極めてローカルなビジネスです。地方というフィールドは、地方を拠点とする私たちにとって、投資機会の溢れる素晴らしい大地に映ります。

誰もやっていないからできないと決めつけるのではなく、誰もやらないからこそやる、自分たちが地方を変える、そういったベンチャースピリッツをもって地域活性化に貢献したいと考えています。

弊社のご紹介

- スタートアップとは？
- ベンチャーキャピタルとは？
- なぜ宮崎にオフィスを立ち上げたのか？
- 宮崎の起業家・スタートアップ創出のポテンシャル
- 宮崎市に起業家・スタートアップを増やすには
- 九州のスタートアップ支援事例

スタートアップとは？

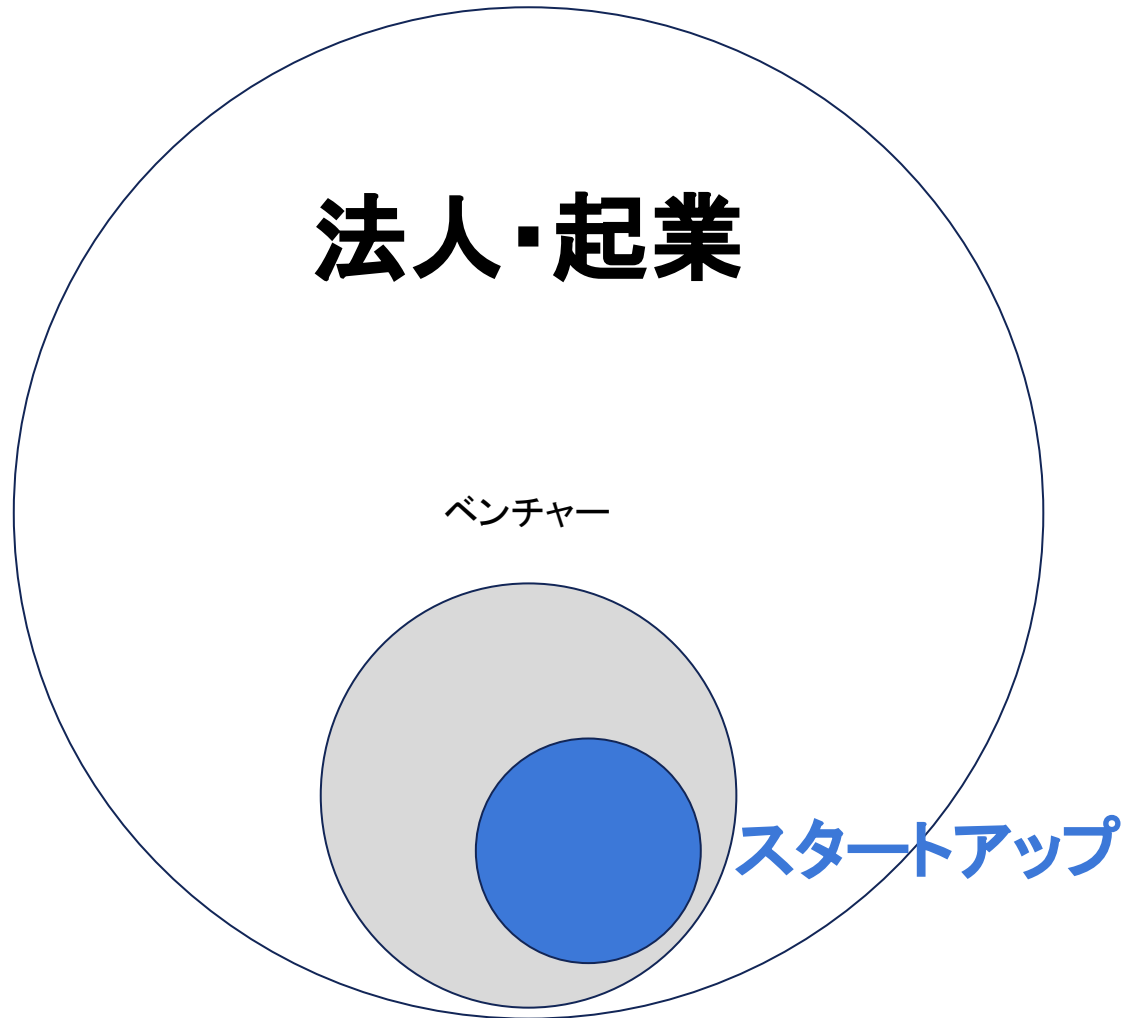
革新的な事業に取り組み、**短期間で急激な成長**
を目指す企業(組織)のことを指します

ベンチャー

革新的な事業に取り
組む企業(組織)

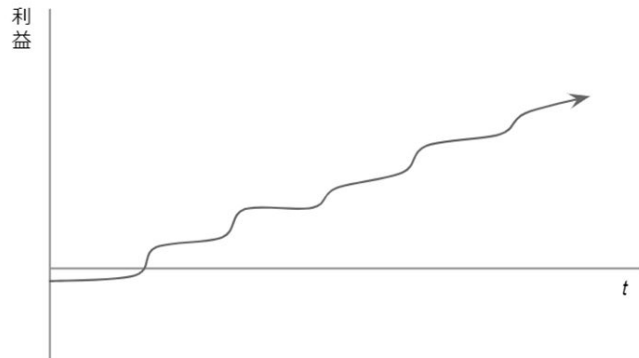
スタートアップ

革新的な事業に取り
組み、**短期間で急激な
成長を目指す**企業(組
織)



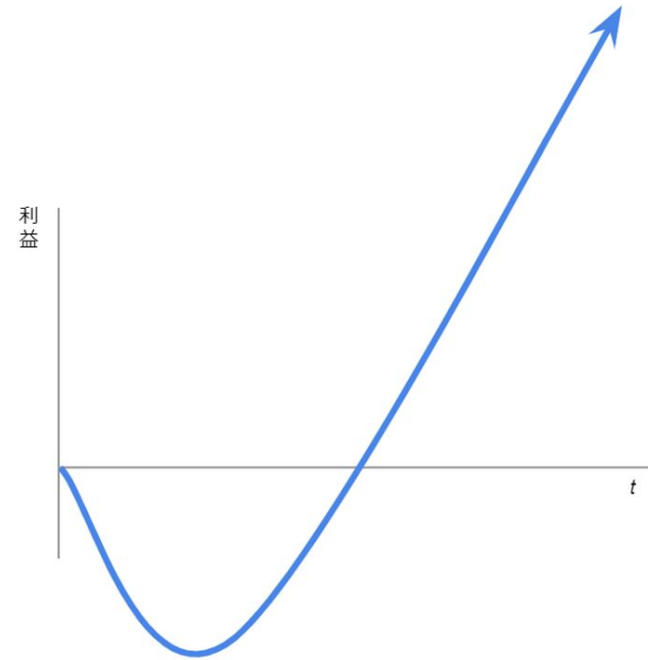
成長モデルから見る一般的な起業とスタートアップの違い

一般的な起業 (スモールビジネス)



段階的で、継続的な成長を目指す。

スタートアップ



当初は利益が見込めないが、
急激な成長によって
損失を遥かに超える利益を生み出す。

誰も成功していない、**不確実性の高い事業**

マーケットの大きい事業

そこで市場を握れば急成長できる

ベンチャーキャピタル(VC)とは？

スタートアップを対象に**投資・支援**を行う「**投資会社**」です

ベンチャーキャピタルは、**高い成長性が期待されるスタートアップ**に対し、**エクイティ(株式)投資**の形で資金提供します。ベンチャーキ投資は、金融機関や事業会社などの投資家から出資を受けて組成した**ファンド**を通して行われます。

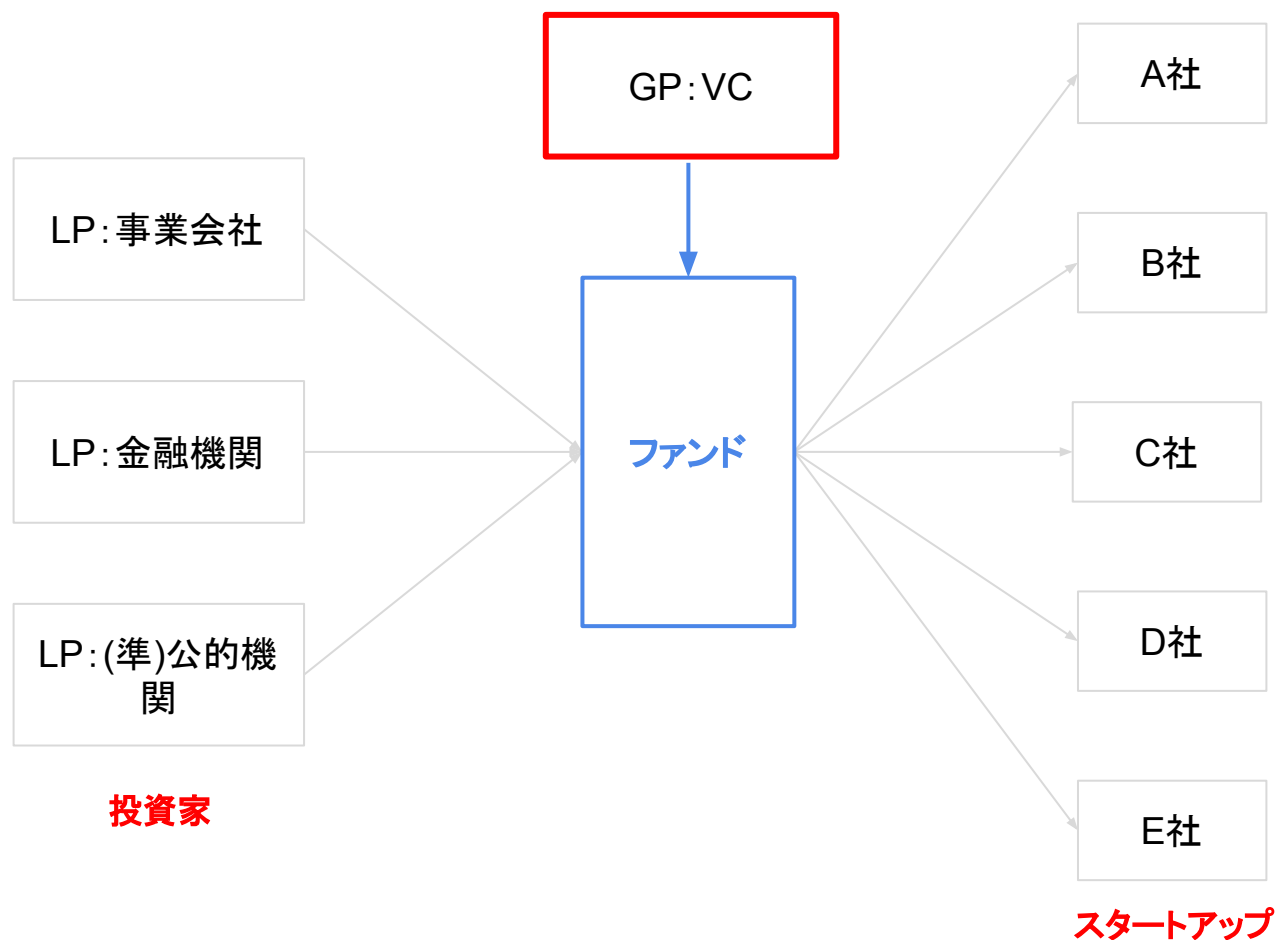
綿密なDD(企業調査)を行い、技術・サービス評価や数値計画の精査はもちろん、将来のビジョンについて議論し、**スタートアップの成長性など**にて投資判断を行います。

投資後は、投資先企業の企業価値に貢献すべく、資金面のほか、人材紹介、国内外販路開拓等の支援を行い、**株主として経営に深くコミット**します。

メルカリや、DeNA、アップル、グーグル、フェイスブック等の企業も、ベンチャーキャピタルからの投資を受けて飛躍的な成長を遂げています。

ファンドを活用したVCの投資

VCは**事業会社**や**金融機関**、**(準)公的機関**といった投資家より資金調達を行い、ファンドを組成します。ファンド組成後はVCが投資案件のソーシングから投資・回収といった**ファンドの運営管理**を行います。



百発百中を求める銀行と逆転満塁ホームランを狙うVC投資

1,000万円を10社、合計1億円を融資した場合

銀行融資



10社全てから1,000万円+利息を回収しなければならない

→リスクを負うことが難しい

1,000万円を10社、合計1億円を投資した場合

VCの投資

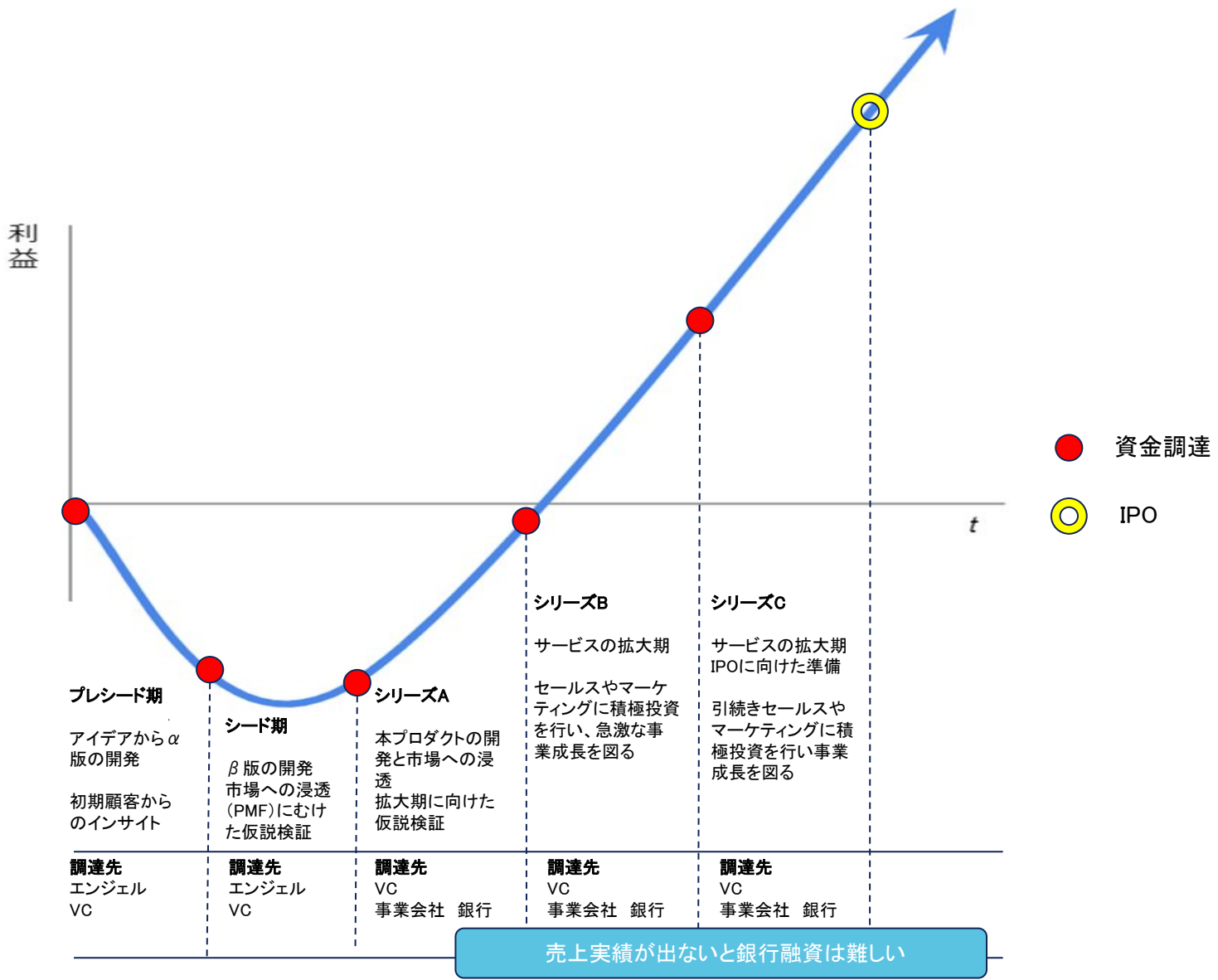


たった1社でx10~ のリターンを産む

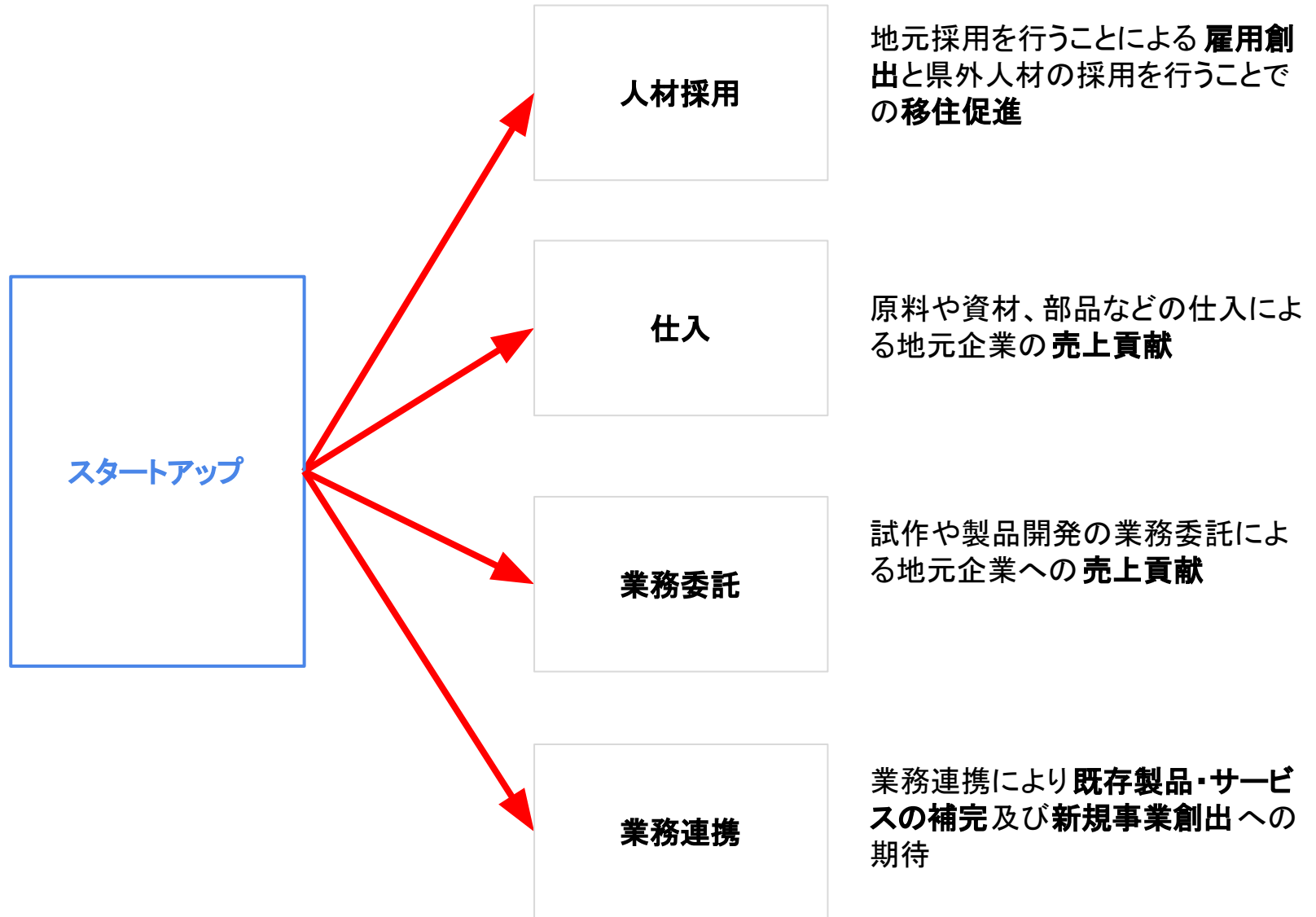
10社中1社が10倍以上のリターンを得られれば、残り9社が失敗してもファンド出資者に対して出資元本以上の分配を行うことができる

→リスクを負うことができる

スタートアップの資金調達には欠かせないVCの存在



地元スタートアップが資金調達することによる波及効果



なぜ宮崎市でスタートアップなのか？

九州の地域別資金調達額の推移

九州の地域別調達額の推移

(億円)	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
福岡県	6	13	25	41	44	136	119	82	101	144
長崎県	0	0	0	0	1	0	2	3	2	5
大分県	3	0	3	1	0	4	10	11	2	4
熊本県	3	6	10	1	6	3	11	18	22	31
宮崎県	1	6	1	0	2	7	5	7	12	15
沖縄県	6	2	1	3	5	11	16	6	9	9

出所：株式会社ユーザベース [2022] 『Japan Startup Finance 2021』

福岡県は2012年の6億円から2021年には144億円と24倍に急増。一方で、宮崎県は2021年は15億円と福岡県、熊本県に次ぐ数字。2012年からの推移で見ると2015年に調達実績はなかったものの、コンスタントに資金調達を行うスタートアップが存在している。

宮崎市に起業家・スタートアップを増やすには

① 起業家の源泉

- ・宮崎市の場合、スタートアップや大企業出身者が殆ど不在の中、移住者への期待は高まる。「スタートアップフレンドリーな宮崎市」であることや、資金調達環境の充実などPR(熊本市の場合、東京でスタートアップと移住を組み合わせたイベント開催)
- ・起業家の源泉は既存の中小企業経営者も対象となる。スタートアップへの理解や感度が高く、急激な成長を果たせそうな中小企業経営者の掘り起こし

② 目線の向上

- ・身近にロールモデルとなる起業家が不在であることが課題であるが、東京や福岡でチャレンジする宮崎県出身の起業家は少なからずいる。宮崎県出身起業家から話を聞く機会を提供する
- ・スタートアップにおける資金調達は株式を発行して行う(エクイティファイナンス)が殆どであり、VCからは資金調達における考え方や注意点などを学ぶ機会を提供する

ご清聴ありがとうございました